

●目次

犯罪被害者・家族支援の根本を問う

—— 公助・共助・自助の均衡パラダイム —— 細井洋子・鴨志田康弘 5

はじめに 5

一. 犯罪被害者・家族の実態と支援の状況 7

二. スピリチュアル、スピリチュアリティ及びスピリチュアルケアについて 17

三. 修復的司法は、犯罪の被害者・家族の精神的な苦しみにどの程度よりそえるのか 30

おわりに —— 犯罪被害者・家族が心底から回復するような支援のありかたを模索 36

就職活動と自己

—— M・G・T・A による大学生の就職活動の様相の研究 —— 北村英哉 45

一. 問題 45

二. 方法 49

三. 結果と考察 51

現代青年の適応的人間関係——加藤 司 69

- 一. 矛盾する現代青年の特徴 70
- 二. 矛盾を解き明かす現代青年の特徴 74
- 三. ストレスへの対処方法 82
- 四. なぜ、現代青年は適応的なのか 85

惨事ストレスケアへの抵抗をめぐって——松井 豊 93

- 一. ジャーナリストが被る惨事ストレス 94
- 二. 惨事ストレスの発生率 96
- 三. 惨事ストレスの捉え方 99
- 四. 自身を「犠牲者」と思いたくない気持ち 102
- 五. 臨床心理学的ケアや精神医学的治療への抵抗 104
- 六. 外傷性ストレスに対する心理療法やケアの共通原理 104

外傷後の「成長」と社会——安藤清志 109

- 一. 外傷後ストレス障害と外傷後の「成長」 109
- 二. 成長の諸側面 110

- 三. 「成長」のモデル 112
- 四. 成長は本物か? 115
- 五. 死別の心理的影響と暴力的死別 116
- 六. 死別経験と社会的変容 118

若者の携帯メール依存は孤独感の反映か?

—— 調査研究から見えるもの —— 大島 尚 127

- 一. はじまり 127
- 二. 最初の調査 128
- 三. 追試の調査 134
- 四. 携帯メールと孤独感の関係を調べる調査 137
- 五. 何が見えてきたのか 142

〔著者紹介〕